

会議 議事録

会議名	第15回 JCHO金沢病院 地域連絡協議会		
開催日時	令和5年3月1日(水)	開催場所	書面開催
出席者	高橋健司(石川県健康福祉部医療対策課課長)、小鍛治雅人(金沢市福祉健康局健康政策課課長) 蔵義広(金沢市消防局局長)、安田健二(石川県医師会会長)、鍛治恭介(金沢市医師会会長)、沖野惣一(河北郡市医師会会長)、真田弘美(石川県立看護大学学長)、松野茂夫(諸江地区民生委員児童委員協議会会長) 福島興士(患者代表) 村本弘昭(JCHO金沢病院院長)		
欠席者	なし		

議事内容

1. 内容

(病院より報告)

- 1) 病院全体の診療評価指標
- 2) 主要な診療域別の質評価指標
- 3) その他の質評価指標
- 4) 参考

2. 質疑応答

① P22: 医療安全に関する報告について、報告数の増加は安全面への配慮がなされているという事だとは理解しましたが、ゼロレベルの報告を増やすことに加え、報告内容を分析し報告案件そのものを減らす事にも意を用いていただければと思います。

④ 報告内容は医療安全委員会において報告種別ごとにチームに分けて分析し対応を検討しています。検討内容を全部門へ周知をして発生防止や再発予防をしています。特に患者様への影響の高い事例や繰り返される事例等については事例の現場を確認し多職種が参加して事例検討をおこない、報告件数を減らす活動をしています。

② 地域の医療機関との連携・機能強化をよろしく願いいたします。

④ 地域医療を推進していくためにも、これまで以上に各医療機関との連携と機能強化に努めてまいります。

③ 令和4年度も前年度以上にコロナ診療が多く、特に第8波の際には多大な貢献をいただいたと思います。

④ コロナ診療については、5類への移行後も行政の指導のもと引き続き対応していきます。

④ コロナ以外にも全体として救急受診患者も救急入院患者数も伸びており、急性期疾患への対応が評価できると思います。

④ 救急車の受入れを含め、急性期疾患への対応を続けてまいります。

⑤以前から特徴的な鼠経ヘルニア手術や睡眠時無呼吸症候群等の呼吸器疾患の充実以外に、悪性リンパ腫の入院患者数も多くなっており、今後も地域の病病連携・病診連携を更に発展させていただきたいと考えます。

④地域医療を推進していくためにも、これまで以上に各医療機関との連携と機能強化に努めてまいります。

⑥医師の異動等について、何か規程のようなものがあるのですか。

④規程はありません。医療体制に影響の無いよう医師の派遣を大学にお願いしています。

⑦入院患者に音楽はどうなりますか。例えば朝は軽音楽等、夕は童謡のようなものとか。

④入院患者様の状態は様々であり音楽の導入はしておりません。テレビを見たり音楽を聴いたりする場合は患者様にイヤホンを使用するなどのご協力をお願いしています。